

広報

もっと身近に もっと知りたい

2011

4

April

とどろ



●特集 平成 23 年度町政執行方針・予算



3月8日から開催された第1回定例町議会で、泉亭町長と山内教育長から、平成23年度の町政および教育行政の執行方針が示されました。

平成23年度

町政 執行 方針



第5次総合計画がスタートしてから2か年が過ぎ、平成23年度は、各事業の成果を目に見える形にしなければならぬと考えます。

国政が混迷を深め、地方経済の低迷が長く続く昨今、一地方である当別町が活性化するために、コミュニティを基盤としつつ、愛町心を持って町政に参画しようとする町民の潜在力をさらに引き出す努力をしなければなりません。

第5次総合計画では、「活力に満ちた美しいまち」を標榜し、重点プランを

列挙していますが、それぞれのプランを連携させて、活性化を見える形にしたいと考えます。

当別町140年で再発見した「当別力」ともいうべき一致団結力は、決して一朝一夕のものではなく、当別町民は永く受け継いできました。

このかけがえのない誇り高い伝統を守っていきたいと思います。

ひとり一人の町民の力を「当別力」として結集し、第5次総合計画達成のために皆様の一層のご理解とご協力を心からお願いします。



1 がんばる経済活動への支援

3つの「コウ」で農業を活かす

◆ 3つの「コウ」をキーワードとした農業振興策・商工業活性化策を展開

『観光』と農業の融合』『健康』をキーワードとした農産物の生産「健康という付加価値を持った農産物の『加工』」の3つの「コウ」に注目し、販売促進につなげるために、商品と生産地域の双方をブランドへ発展させることを目指します。

昨年設立した「当別新産業活性化センター」は、当別ブランドを誕生させるた

めに6次産業化も視野に入れながら、地域一丸となったブランドづくりの意識醸成を担っていきます。

町としても、札幌市アンテナショップへの出展、軽トラマーケットの開催、札幌市及び首都圏でのPR事業、PRポスターや動画の作成などを実施するほか、町と活性化センターが連携し、当別製品の知名度を高める「認証制度事業」を実施します。



2 いきいきとした地域コミュニティの創出

住民や大学とより繋がる

◆ 地域担当職員制度の推進

平成 21 年度から導入された地域担当職員制度は、多くの町内会で利用され、着実に制度の浸透が進み、町内会間の連携にもつながる活動に発展しています。

地域の活性化に対して積極的なサポート体制の確立に努め、すべての町内会での利用をお願いし、地域と行政の情報共有・意識共有に努めます。

◆ 町民活動支援システム(ポータルサイト)

インターネットを介して、地域の情報共有を進めるシステムとして昨年導入しましたが、地域コミュニティ向上のツールとして有効であることから、町内会をはじめ様々な組織・団体にシステムへの

参画を呼びかけるとともに、ITに関する相談会の実施など、サポート体制を強化します。

◆ 北海道医療大学との連携・交流

北海道医療大学が持つ教職員や学生・卒業生などの人的財産、専門知識や技術などの知的財産、施設などのハード的財産など様々な財産を、町も最大限に活用させていただき、町と大学双方の活性化につながる施策を実施するほか、学生が町内に居住し、若いエネルギーを町内で発揮できるような連携を進めます。

また、町内の農業者・商工業者と薬学部の学生・教職員による農産物を使った新たなブランドの誕生も期待しています。



3 地域で見守り育てる福祉・教育 環境の創造

世代の枠を越えた共生へ

◆ 共生型福祉活動の展開

23 年度は「ゆうゆう 24」による共生型コミュニティ農園事業を進める予定ですが、共生型の福祉活動をさらに進め、より多くの方が気軽に参加していただけるよう世代の枠を超えた「学びあい」「語り合い」の場の創出に取り組みます。

◆ 幼稚園・保育所の一元化の推進

当別幼稚園敷地内に完成した「認定こども園 当別夢の国幼稚園」は、幼児教育・保育が一体となり、子育て支援の環境が強化・充実されます。また、ふとみ保育所については民間に委託し、町の指導のもと、よりきめ細やかな保育サービスの確立を目指します。





4 自然や田園などの景観に魅せられるまちづくり / ふるさとの美観をみんなで

◆当別町景観計画の推進

景観計画に基づき、町民が景観維持・美化活動に参加しやすく、全町あげて地域ぐるみで取り組む「集中美化強化月間」を昨年度に引き続き設定し、また、住宅地として景観や住環境を保全し次代へ引き継ぐため、地区計画や景観地区等の指定に向け検討を進めます。

◆農村景観の向上

「美しく良好な農地で生産された農産物は、安全・安心」という付加価値を高めるために、農地・水・環境保全向上対策の活動組織が中心となり、活動に取り組みます。また、本町面積の6割を占める森林は、当別ダム水源としても大切であり、「低炭素社会の実現」に大きな役割を果たすことから、森林環境整備を推進します。



5 その他、重要施策 / ふれバの自立を目指す

◆公共交通の充実

当別町コミュニティバスは、4月から補助金に頼らない「本格運行」に切り替わります。しかし、地域の皆様の利用が低下し赤字に転落すれば、廃止もあり得ることから、「コミバスは地域住民が支える」という意識を高めるとともに、バイオディーゼル燃料にかかる回収システムの確立など、環境への配慮と安定運行の両立を目指した取り組みを推進します。

JR学園都市線は、平成24年春の電化を目指していますが、最終便の終着をあいの里公園駅から石狩当別駅まで延長する要望活動を進め、また、札幌駅前などでPRイベントを実施し、当別町の存在感を積極的にアピールする事業に取り組みます。

◆少子化対策

「少子化対策検討会議」から、①少子化の速さを住民に知ってもらうこと、②少子化対策は最優先の課題であること、③少子化対策専門部署を設置し、取り組みを検討すること。という中間報告をいただいています。

働き盛りの子育て世代の人口流出を回復するため、詳細な原因分析を行い、少子化対策専門部署を新設するために検討チームを設置します。

◆道路・河川の整備

道路及び河川の維持・整備費を前年比20%増として、施設整備に最大限努力します。橋梁長寿命化、十五線防雪柵設置、太美西四丁目線道路改良、林道青月線大規模改良を進め、安全・安心な道路の整

備を図り、また、パンケチュウベシナイ川河川改修を実施し、防災対策を推進します。国道337号、江別～当別～石狩間の美原道路が開通しましたが、札幌大橋～国道275号までの区間の早期4車線化を関係機関に強く要請します。

◆行財政の健全化

ピーク時に197億円であった町債残高も144億円まで減少し、財政健全化を進めていますが、景気の低迷による税収の減少、国民健康保険特別会計の赤字など厳しい財政状況は変わりなく、引き続き、財政運営計画に基づき収支バランスの均衡に向けた取り組みに努めます。

国の地域活性化交付金の活用により、当別小学校屋内体育館建替、町道側溝・防護柵改修、町道オーバーレイ、街灯照明取替、学校図書の実質、給食センター設備の改修、大学の財産を生かしたまちづくりの推進など、事業費を国費に振り替えるなど工夫して取り組みます。

歳入の確保としては、町税や国民健康保険税に対するコンビニ収納サービスを水道料金及び下水道料金にも拡大し、より納入しやすい環境づくりに努めます。

当別町土地開発公社は、分譲宅地の早期完売が見込めない中、このまま公社の借入金が膨張し続けると、町財政に大きな負担が生じると判断し、平成23年度をもって解散することとしました。





子どもたちが当別で学び、心や体をはぐくむ充足感や、町民の方々が学び活動し、生きがい感を高めることにより「ふるさと当別」を心に刻むことができると考えます。そのために次のような取組みを進めます。

■学校教育の推進 / 心にふるさとを刻む

◎確かな学力の向上

学力・学習状況等についての調査に基づき、改善方策を明らかにした「学校改善プラン」の実施・改善を図ります。児童生徒が学ぶ意義や目的を理解し自らの学習意欲を高め、基礎学力の向上と思考・判断・表現力等を高める言語活動を重視した学習を推進します。また、家庭学習の習慣化を図ります。小学校の英語学習では、英語指導助手による指導時数の増加を図ります。さらに、町独自の研修機会を設定し、教職員の資質・能力の向上に努めます。

◎豊かな心の育成と健康・体力の向上

保護者との協力により規律ある生活習慣の確立や、地域の資源を活用した体験活動や自己の生き方を高め、好ましい人間関係を確立できるよう道徳の時間や進路指導の充実を図ります。また、読書活動を促す図書環境の整備等を進めます。さらに、地場産食材の活用をとおして食育の指導を図る

とともに、フッ化物洗口の取組、子宮頸がんについての学習や体力・運動能力向上の取組を進めます。

◎開かれた学校と教育活動の改善

学校評価や学校評議員、学校関係者評価の活用と学校だより、ホームページ等による情報提供を通して、学校経営や教育活動の充実を図ります。また、大学や地域の人材・教材、及び基幹産業である農業等を活かした教育活動を進め、ふるさとへの関心や愛着、課題解決力等を高めるよう努めます。さらに、特別支援教育においては、実践交流や関係機関との支援・連携体制の充実を図ります。

◎教育環境・教育施設の充実

学校活動や登下校での安全を確立するため、安全指導の充実及び地域防犯連合会や関係機関・団体との情報の共有化に努めます。また、学校耐震診断結果を踏まえて、当別小学校の体育館を新たに建て替えます。

教育行政執行方針



■社会教育の推進 / 心にふるさとを刻む

◎家庭や地域の教育力の向上

規律ある生活、基本的な生活習慣の確立や「地域子育て活性化事業」の充実、「学校支援地域本部事業」での学校支援体制の拡充を図ります。

◎青少年・成人教育の推進

青少年の問題行動防止のため、少年指導センターによる町内巡回指導やネット巡回を強化します。また、「通学合宿事業」事業や、地域のリーダーを育成するジュニアリーダー・子ども会リーダー育成事業を支援し、「少年の意見発表会」の充実を図ります。さらに、「町民自主企画講座」や北海道医療大学連携セミナー「当別学講座」、「ことぶき大学」や、地域人材を活用した出前講座「とうべつ知恵袋」等、幅広く学習機会を提供します。

◎文化・芸術活動の推進

各文化団体と連携した芸術文化活動の推進や活動の継続・充実を図ります。また、「子どもの読書活動推進計画」に基づき、読書サークルなどとも連携して読書週間の設定や絵本の読み聞かせ事業の実施、図書情報の提供等、読書活動の充実により図書室の利用増加と学習交流センターの利用促進を図ります。さらに、歴史ボランティアの活動を支援し歴史関連事業の推進を図ります。

◎スポーツ活動の振興

多種目のスポーツに親しむことを目的とした「総合型地域スポーツクラブ」の支援・連携を図ります。また、健康増進や運動習慣の定着を図るため、健康運動指導士の指導による「フィットネスカレッジ」を実施します。



予算概要

■各会計予算

会計区分	H23年度当初予算額	対前年増減	
一般会計	81億 1,971万円	7,819万円	
特別会計	国民健康保険特別会計	23億 785万円	8,767万円
	老人保健特別会計	-	▲91万円
	介護保険特別会計	10億 7,954万円	1,606万円
	介護サービス事業特別会計	6,255万円	172万円
	後期高齢者医療特別会計	1億 6,905万円	465万円
	下水道事業特別会計	9億 5,119万円	▲790万円
	農業集落排水事業特別会計	7,891万円	▲59万円
	小計	127億 6,880万円	1億 7,889万円
水道事業会計	8億 9,891万円	2,219万円	
合計	136億 6,771万円	2億 108万円	

歳入

その他 (7.7%)
6億 2,346万円

繰越金 (0.6%)
5,000万円

繰入金 (1.4%)
1億 1,491万円

道支出金 (5.1%)
4億 1,365万円

国庫支出金 (6.3%)
5億 1,374万円

使用料及び手数料 (2%)
1億 6,254万円

町債 (8.7%)
7億 270万円

町税 (23.8%)
19億 3,642万円

歳入
81億
1,971万円

地方交付税 (44.4%)
36億 229万円

一般会計

※1万円未満は四捨五入しているため、合計と一致しない箇所があります。

その他 (0.1%)
500万円

職員費 (19.3%)
15億 7,110万円

公債費 (22.4%)
18億 1,993万円

教育費 (4.7%)
3億 8,178万円

民生費 (18.9%)
15億 3,248万円

衛生費 (7%)
5億 6,501万円

議会費 (1.1%)
8,742万円

総務費 (7.7%)
6億 2,674万円

農林水産業費 (4%)
3億 2,692万円

商工労働費 (1.7%)
1億 3,755万円

土木費 (8.1%)
6億 5,841万円

消防費 (5%)
4億 737万円

歳出
81億
1,971万円

歳出

■主な事業費

第5次総合計画に基づく主要事業		予算額
当別町コミュニティバス本格運行事業 New	バス運行組織への運営負担金	1,200万円
札沼線(学園都市線)電化整備事業	電化工事に対する一部負担	1億円
子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業	ワクチンの接種費用	2,105万円
介護保険ディサービス・ホームヘルプサービス事業	介護を必要とする方へ日常生活支援	6,194万円
雇用創出事業	国の雇用対策を活用し町施策を充実	7,292万円
当別町土地開発公社清算事業 New	公社の解散と町への財産引継ぎ	2億 6,813万円
アンテナショップ・サテライトショップ等出展事業	首都圏への出展や町のPRポスターなど	829万円
当別新産業活性化センター負担金	活性化センターの運営費に	316万円
ふとみ保育所業務民間委託事業 New	保育所の運営を民間委託に	7,266万円

東北地方太平洋沖地震 大崎市の被害の状況

3月11日に発生した地震により本町の姉妹都市である宮城県大崎市も震度6強を記録、大きな被害を受けました。

この地震で大崎市役所も相当な被害を受け、コンピューターの故障などで市民への情報発信が困難になりました。当別町では大崎市からの緊急要請を受け、本町のホームページに災害情報を開設、避難所の収容人数や現地の様子、復旧状況を掲載しました。さらに毛布や非常食など10tトラック1台分の救援物資を送るとともに役場職員7名を現地に派遣、3月18日から21日まで被災者の健康状態の確認、避難所での補助など支援を行いました。



倒壊した国の史跡名勝記念物
有備館（岩出山区）



被害の状況（3月21日現在）	
亡くなった方	7名
行方不明者	1名
軽症者	39名
重症者	6名
家屋の全壊	109棟
半壊	85棟
一部損壊	249棟
避難所の収容者（最多時）	9,670名

宮城県大崎市への復興支援義援金にご協力を！

被災された大崎市の1日でも早い復旧と復興を支援しようと各町内会、当別町商工会、北石狩農業協同組合、当別町観光協会が中心となり、「宮城県大崎市復興支援委員会(代表 美里町内会長 鈴木智久さん)」を立ち上げ、次のとおり「宮城県大崎市復興支援義援金」を募りますので、皆様のご協力をお願いします。

・義援金について

町内会、勤め先等を通して別途とりまとめをしていますので、ご協力をお願いします。また、広く町民の皆様から義援金を募るため、次の施設には募金箱を設置しております。
※領収書が必要な方はお手数ですが、義援金を直接、環境生活課（役場本庁舎1階）又は太美出張所までお持ちください。



募金箱設置場所

- ・役場本庁舎・総合保健福祉センターゆとろ・総合体育館・ふれあい倉庫・太美出張所
- ・西当別コミュニティセンター・観光情報プラザ（FIKA）・当別町商工会
- ・JA北いしかり（本所、西当別支所）



■お問い合わせ 宮城県大崎市復興支援委員会事務局（役場総務部総務課総務係）

☎ 23 - 2330 FAX 23 - 3206 メール soumu1@town.tobetsu.hokkaido.jp

平成22年度 当別町教育功績・青少年善行表彰式

2月26日(土)、ゆとろにおいて町内外で顕著な活躍をされた団体・個人の功績を讃える平成22年度当別町教育功績・青少年善行表彰式が行われました。各部門で受賞された皆さんの功績をご紹介します。(敬称略)

教育功績表彰 ～芸術文化功績賞～

芸術文化活動の分野において、コンクール等で優秀な成績を収め、芸術文化の振興に多大な貢献をされた個人または団体、長年にわたり芸術文化活動の発展に尽力し、貢献された個人または団体を表彰するものです。



【団体】

大会名	成績	団体名
全道書道コンクール (学校の部)	優勝	当別小学校
全国学生書道展 (学校の部)	団体優勝	

長年の功績による表彰

当別華道連盟 (代表者 武田弘子)
昭和44年に発足し、生け花という伝統文化の継承と地域文化の発展に貢献している。また、永年にわたり役場庁舎及びJR石狩当別駅舎内に花を生け、多くの利用者の目を楽しませている。

【個人】

大会名	成績	氏名	所属
全道書道 コンクール	特別賞二席	早川ほの香	当別小2年
	特別賞	坪川瑠花	当別小1年
		熊谷英奈	当別小2年
		佐藤蒼空	当別小2年
		須藤沙奈	当別小2年
		青山すず	当別小3年
		小武哲也	当別小3年
		川原真寿	当別小4年
		小林絹香	西当別中1年
向山瑞希	西当別中3年		
全国学生書道展 (B規格)	特別賞二席	川原菜々美	当別小4年
全国学生書道展	特別賞	佐藤涼香	当別小6年
		金崎由季	西当別小5年
全道学校書道展	特選	金田直也	当別高校1年
		藤原佑次	当別高校1年
		山田沙希	当別高校1年
北海道 学生書道展覧会	特選	工藤結依	札幌篠路高校 2年
		大腰未桜	当別高校1年
		小野貴文	当別高校2年
		加藤由紀	当別高校2年
		春宮知美	当別高校2年
北海道青少年科学 技術振興作品展	奨励賞	渡邊結南	西当別小1年
		工藤真夕	当別小4年
北海道選抜 珠算競技大会	銀賞	佐野梨緒	西当別中3年
	銅賞	新居志織	西当別小6年
		新居由梨	西当別中3年
全道シルバー 作品展	北海道知事賞	中地信子	蒼林墨華水彩 画サークル

教育功績表彰 ～スポーツ功績賞～

スポーツの分野において、競技大会等で優秀な成績を収め、スポーツ振興に多大な貢献をされた個人または団体、長年にわたりスポーツ活動の発展に尽力し、貢献された個人または団体を表彰するものです。

【団体】

大会名	成績	団体名
北海道中学校体育大会 北海道中学校相撲大会 (団体戦)	準優勝	当別中学校相撲部
国民体育大会 (ソフト ボール競技・少年男子)	出場	北海道当別高等学校 男子ソフトボール部
全日本歯科学学生総合 体育大会 (硬式野球部門)	準優勝	北海道医療大学 硬式野球部

長年の功績による表彰

大島 晃 (当別剣道連盟)

昭和42年に当別剣道スポーツ少年団を発足させ、現在に至るまで少年剣道指導にあたるなど、本町における剣道スポーツの水準向上に大きく貢献している。

福島 誠 (当別テニス協会)

平成4年に当別テニス協会の理事に就任以来、現在に至るまで指導的役割を担うとともに、対外試合の監督も務めるなど協会の運営と発展に尽力されてきた。

青少年善行表彰

他の模範となる善行を行った児童生徒や、融和と団結力に富み、活発な活動をし、その善行や成績が顕著な児童生徒による団体を表彰するものです。

当別町ジュニアリーダーサークル“Ezo Jr”

当子連主催の行事や夏至祭、あそ雪の広場等の町内イベントへの協力を継続して行っている。

また、小学生を対象とした通学合宿事業やリーダー研修会において生活サポートや指導を行うなど、子ども会のリーダーとして活躍している。

当別中学校吹奏楽部

部活動の活動の枠を超え、毎年、町内イベント(消防祭りや夏至祭等)に自主的・意欲的に出演し、演奏を行っている。特に今年度においては、当別町140年記念式典においてオープニングの演奏を披露し、町内のみならず町外の方々にも大変喜ばれ、多くの感動を与えた。



【個人】

大会名	成績	氏名	所属
林和男旗杯 国際野球大会兼 ダイヤモンド カップ	出場 (江別チーム)	澁谷剛史	当別中2年
全国専門学校 軟式野球選手権 大会	準優勝 (札幌商工会議 所付属専門学校 チーム)	石澤翔	札幌商工 会議所付属 専門学校2年
国民体育大会 (ハンドボール 競技・少年女子)	出場 (北海道選抜 チーム)	澁谷綾乃	石狩南高校 3年
全日本歯科学学生 総合体育大会 (陸上競技部門)	第2位	大井尚志	道医療大学 歯学部3年
国民体育大会 (バレーボール 競技・成年女子 6人制)	出場 (北海道 V-spirit チーム)	山賀沙野香	北海道 V-spirit



当別中学校生徒会

平成21年度からエコキャップ(ペットボトルのキャップ)の回収という社会貢献活動と環境活動に取り組んでいる。今年度は、約50人分のポリオワクチンに相当する39,840個のエコキャップを寄付した。

当別初の青年林業士に認定



石田



Ishida Seitarou

清太郎さん

環境を良くするためにできることを

森のことはまだまだ・・・

家業は農業！高岡で生まれ育って、父の農業を手伝い、その面白みがようやくわかってきました。実家の前には石田ファーム直売所を設けて300種類もの新鮮野菜を売っています。うちに来るお客さんはほとんどがリピーター。一度食べた野菜の味を覚えてくれて、また来てくれるのは嬉しいですね。そんなお客さんは「ここは空気が違う。だからおいしい！」なんです。田舎に足を運ぶことが気分転換になる。都会に住んでいる人は思ったより敏感ですね。

美味しい空気ってことは環境がいいってことです。都会の人に当別の環境が素晴らしいと感じてもらうには「きれいな空気」は絶対の条件です。空気を浄化する森の整備は重要なことですが、木

ISHIDA

材のほとんどが海外から輸入されているためか、今は林業という職種自体、ほとんど聞くことがありません。しかし、地域の空気を良くするためにも森をきれいにしなければならないと感じ始めたんです。うちには人工林、天然林合わせて11haの森があります。この森がきれいであれば、直売所で野菜を買っていくお客さんにも納得してもらえるわけです。

青年林業士に認定されたわけですが、森林資源の管理を行う後継者に指名されたということで、この上には経験を積み、林業振興を実践している指導林家と呼ばれる人たちもいます。私の場合、森や木の勉強はこれから

なんです。当別で初めての認定らしいですが、現在、林業での生計は難しいし、初めから林業に携わろうと考えると難しいですね。しかし、林業が景観の美しさや農業に良い影響を与えるということでは、同じ考えを持つ農家は多く、仲間も増えると思います。木は野菜と違って生育するのに20年、30年という時間が必要です。自分が一生懸命育てた森が、次の世代に財産として残していけるのも素敵なことだと思います。
(3月11日取材)

石田清太郎（太美町在住、趣味バスケットボール、スノーボード、バイクなど 奥さんと子供2人の4人暮らし）

SEITAROU

■ ふれあい倉庫情報

【カルチャーホール】

レディースハーモニー 25周年記念演奏会

▼日時 5月1日(日)

開場 14時 開演 14時30分

▼内容 創立25周年を記念し、歴代の顧問や指導者を招いて演奏会を開催します。

▼整理券配布場所 ふれあい倉庫及びFIKA

▼問合せ レディースハーモニー 小林 (☎ 23 - 2040)

【多目的ホール】

早くも春物処分セール

▼日時 4月13日(水)・14日(木)

9時30分～18時30分

▼内容 春物衣料を格安で販売します。

▼問合せ 松谷 (☎ 22 - 2355)

塾生春の作品展

▼日時 4月15日(金)～22日(金) 10時～18時

▼内容 中川絵画塾の塾生による作品発表会。油絵、水墨画など日ごろの成果をご覧ください。

▼問合せ 中川絵画塾 (☎ 22 - 3675)

お知らせ

◆4月から営業時間が変更となります。

直売コーナー：9時30分～18時

◆施設の利用方法

ふれあい倉庫では、貸館業務をふれあいホール運営協議会に委託しています。施設利用の申込みと使用料の支払いは、ふれあい倉庫の事務カウンターでお願いします。

当別観光情報プラザ【FIKA】フィーカ

FIKAでは特産品販売、観光イベント情報の提供や各種パンフレットを配置しています。また、ミニギャラリーでは各種作品展示会を開催しています。

[4月の展示会]

「野菜の植物エネルギー」写真展

▼内容 中小屋野口農園さんの野菜の花をメインに撮った写真展

▼展示期間 4月1日(金)～30日(土)

▼問合せ 株植物エネルギー 堀田 (☎ 23 - 3792)

▼問合せ ふれあい倉庫 (☎ 27 - 6600)

FIKA (☎ 27 - 5388)

商工課 (☎ 23 - 3129)

続

町長の日記

平成23年3月17日(木)

3月11日午後2時過ぎに発生した地震は当初、当別ではとても想像もつかない大惨事になった。

翌朝から2～3日はテレビからCMは消えて、どのチャンネルも終日被災状況の放送ばかりになった。

東北から関東まで太平洋岸は津波で町ぐるみ壊滅してしまって、建物も人もすっぽり消えてしまった。津波の威力を知らない私には、映像が戦争物語や国際紛争のニュースより遥かに強烈だった。

新聞は見出しの活字一つが握り拳ほどの大きさと、小さな女の子が“母さんを探して”と泣いている写真に胸が張り裂けた。

姉妹都市の大崎市では、市役所のインターネットが使えなくなったので当別町から大崎市民に情報を伝えて欲しいと、いち早く依頼され、すぐさま4～5名の職員がお手伝いを始めた。

大崎市に関係のある人、数百人から“当別町のホームページでやっと状況が判った有難う”とか“当別町と繋がっていると判っただけで気持ちが少し落ち着いた”と涙声でお礼の電話が入って来るので、職員達は土日返上、夜間勤務もいとわず使命感に燃えていた。

私達は何とかして早く支援物資を送りたくて陸路も海上も大混乱の中で、いろいろ努力して15日の午後やっとフェリーが予約出来て、大崎市へトラック一台だけ走らせる許可が得られた。

いろんな食品と毛布の他、日用品やガレキを除去する為のハンマーや手袋、靴など大勢の職員でダンボールに詰め込んだ。

思いがけず有難い事に、石狩の田岡市長さんと新篠津の東出村長さんが「当別の姉妹都市大崎市を支援したい」と沢山の物資を提供して下さいました。

職員も感激して10tトラックに救援物資を満載し、地震から5日後やっと函館港へ向って行った。

そして今朝は町の防災担当職員と保健師達、男女7名、車で小樽港から大崎市の避難現場に支援に行ける見通しがついた。

まだ寒い朝7時に見送りに来ていた大勢の職員達は“災害支援のベテランに任せたよ！私達は後方支援で頑張るからね”と言っているようで皆いい顔だった。

マグニチュード9.0の地震は近代日本の知恵を集めた建物を破壊してしまったけど、一億の心はコンクリートより強く固まったと思う。

当別町長 泉 幸俊 考

予防接種を受けましょう！

対象となっている方は、母子健康手帳や予防接種ガイドブックを確認し、できるだけ早く接種しましょう。

▼問合せ 福祉課保健サービス係（ゆとろ内・☎ 23 - 2346）

	種類	対象者	回数
個別接種	DPT	【1期初回】生後3ヵ月～7歳6ヵ月未満	3回
		【1期追加】生後3ヵ月～7歳6ヵ月未満 (1期初回接種(3回)終了後、6ヵ月以上の間隔をおく)	1回
	DT	11歳以上13歳未満	1回
	MR	【1期】1歳～2歳未満 【2期】5～6歳で小学校入学前の1年間(平成17年4月2日～平成18年4月1日) 【3期】中学校1年生相当(平成10年4月2日～平成11年4月1日) 【4期】高校3年生相当(平成5年4月2日～平成6年4月1日)	各1回
集団接種	ポリオ (急性灰白髄炎)	生後3ヵ月～90ヵ月(7歳6ヵ月未満)	2回
		ポリオ予防接種を受けた子供の両親のうち希望者(昭和50～52年生まれ) ※自己負担1,020円かかります。	1回
	BCG	生後6ヵ月未満	1回

※D…ジフテリア、P…百日咳、T…破傷風、MR…はしか・風疹、BCG…結核
※個別接種は予約が必要です(22ページの実施医療機関にてご確認ください)。

平成23年度の集団予防接種の日程

◆BCG実施日程(受付時間 13時45分～14時)

▼会場 ゆとろ

▼日程 5月12日(木)、6月2日(木)、7月7日(木)、8月11日(木)、9月1日(木)、11月10日(木)、
12月1日(木)、平成24年1月19日(木)、2月2日(木)、3月1日(木)

◆ポリオ実施日程(受付時間 13時～13時30分)

①会場 ゆとろ

日程 4月7日(木)、4月20日(水)、10月6日(木)、10月19日(水)

②会場 西当別コミュニティーセンター

日程 4月6日(水)、10月5日(水)



特定健康診査も忘れずに！

メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査は、40～74歳のすべての方が1年に1回受診することになっています。加入している健康保険により受診券の発行方法等が異なりますので、平成23年度の受け方について、健康保険者にお問い合わせください。

当別町国保の特定健康診査と75歳以上の後期高齢者健康診査が、5月から始まります。国保加入の方には4月下旬にみどり色の特定健康診査受診券を郵送します。75歳以上の健診は治療中の方も健診を受けることができますので、受診希望の方は係まで申込みください。

▼問合せ 住民課国保・後期高齢者医療係(☎ 23 - 4044)

利用者募集!!

5・10月は集中美化強化月間です

町では「自然を身近に感じ 活力に満ちた美しいまち 当別」をめざし、「自然や田園などに魅せられたまちづくり」を重点プランの一つとしています。

1年に2回の「集中美化強化月間」を設定し、町内会などの各種団体による清掃活動と呼びかけています。ごみ拾いや花壇づくりなどの緑化、雑草刈りなど、町民の皆さんの積極的な取り組みをお願いします。

集中美化強化月間

【春期】5月6日～6月5日【秋期】10月1日～31日

◆強化月間中の取組み例

道路、河川、公園等の一斉清掃、公共施設、道路沿い、公園、空き地等の花壇づくりや緑化活動など

◆収拾ごみの処理方法

収集したごみは、透明又は半透明のビニール袋に分別して入れ、「公共ごみシール」を貼付し、指定の曜日にごみステーションに出します。公共ごみシールは、各町内会長から受け取れます。

▼問合せ 美しいまちづくり課 (☎ 23 - 3073)

東裏体験農村公園 (貸農園)

育てたいと思う野菜を自由に栽培することができるほか、地元農業者の協力により、初心者講習や収穫祭などのイベントを予定しています。

家族や職場の仲間を誘って、野菜づくりに挑戦してみませんか。



▼貸出区画・料金

1区画 60㎡ 6,000円

▼貸出期間

5月7日(土)～11月3日(木)

▼申込期間 4月1日(金)～15日(金)

電話で下記連絡先までお申し込みください。

▼その他

畑は、起こした状態で貸し出しますが、作付けに必要な種子や苗、農具などはご持参ください。

農村公園には、駐車場、簡易トイレ、水飲み場が設置されています。

▼問合せ・申込み

農林課耕地林政係 (☎ 23 - 3096)

年金・国保のお話

【平成23年度の国民年金保険料は月額15,020円】

今年度の国民年金保険料は、定額で1ヵ月15,020円、付加保険料は1ヵ月400円です。また納付書で1年分・半年分(4月～9月分)をまとめて5月2日までに納めると、次の表のと通りの割引となります。

単位：円

納付方法	期間	月々納付	前納	割引額
定額保険料	1年	180,240	177,040	3,200
	半年	90,120	89,390	730
定額+ 付加保険料	1年	185,040	181,750	3,290
	半年	92,520	91,770	750

■役場窓口年金相談日

4月4日(月)・18日(月)〈戸籍年金係窓口〉

■年金保険相談所の開設

主催 札幌北年金事務所

日時 4月20日(水)10時～15時

場所 商工会館(錦町)

※年金保険相談は予約制です(相談予約専用ダイヤル ☎ 011 - 717 - 4133)。また、代理人が相談に行く場合は、委任状・身分証明書が必要です。

▼年金についての問合せは

住民課戸籍年金係 (☎ 23 - 2463)

【家族が入院したときのQ&A】

Q 家族が入院しました。負担を軽減する方法はありますか？

A 入院された方の年齢などで自己負担限度額が変わります。

◆70歳未満の方 世帯主の申請によって、「限度額適用認定証」(住民税非課税世帯には「限度額適用認定証・標準負担額減額認定証」)を交付しますので、医療機関に提示してください。

◆70歳以上の方・後期高齢者医療被保険者の方

住民税非課税世帯：「限度額適用認定証・標準負担額減額認定証」を申請し、医療機関に提示してください。

住民税課税世帯：「高齢受給者証」を医療機関に提示してください。

外来も一定額以上は、高額療養費の対象となりますが、食事代や差額ベットなど保険診療以外は対象外です。当別町国保の加入者と後期高齢者医療被保険者は、役場住民課国保・後期高齢者医療係に、それ以外の方は、加入している健康保険にお問合せください。

▼国保・後期高齢者医療についての問合せは

住民課国保・後期高齢者医療係 (☎ 23 - 2467)

募集

あなたの力を活かしませんか？
人材バンク～とうべつ知恵袋～

町教委では、知識・技能や経験を有する方に“まちの知恵袋”として登録していただき、町民からの要請に応じて各種教室・講座において指導者として活動していただける方を募集しています。

年齢や資格等の有無は問いませんので、「これなら自分にも教えられる！」というものがありましたらぜひ登録をしてください。

▼対象

町内在住または勤務されている方

▼登録分野

文化、スポーツ、趣味・娯楽活動全般

◆例

とうふ作り、お菓子作り、着物着付け指導、書道、木工クラフト、トールペイント、天体観測、英会話など。

平成22年度は9件の講師派遣の要望があり、登録者の方々にご活躍いただきました。

▼申込方法

白樺コミュニティセンター・西当別コミュニティセンター・総合体育館に設置の申請書に必要事項記載の上、提出してください（FAX・E-mail可）。申請書は教育委員会ホームページからもダウンロード可能です。

▼申込み

町教委社会教育課
（総合体育館内・☎22-3834/
FAX22-3832/E-mail:kyoshakail@town.tobetsu.hokkaido.jp）

募集

60歳以上の方を募集
町高齢者学園ことぶき大学

趣味の講座や健康・生きがいづくりの講演会、見聞を広げる視察研修など楽しく学べる内容が盛りだくさんです。お友達を誘い合っ

て申し込みください。
▼日時 5月～平成24年3月の第2、第4金曜日 10時～12時

▼場所

白樺コミュニティセンター
※日時と場所は、内容によって変更することがあります。

▼定員 40名

▼入学金 5,000円
（保険料、講師料、研修旅費含む）

▼申込期限 4月20日（水）

▼申込み・詳細

町教委社会教育課
（学習交流センター内・☎23-0573/Mail:kyoshakail@town.tobetsu.hokkaido.jp）

氏名、住所、連絡先電話番号をお知らせください。

保険料

全国健康保険協会の
保険料率が変わります

全国健康保険料率が3月分（4月納付分）より現行9.42%から9.60%に変わります。

これは、毎年続く医療費の増加と、厳しい経済状況を反映して保険料収入の基礎となる賃金水準が落ち込んでいること等によります。

詳細は、お問い合わせください。

▼問合せ

全国健康保険協会北海道支部
（URL <http://www.kyoukaikenpo.or.jp/>・☎011-726-0352）

地デジ

地デジの準備
お急ぎください！

アナログ放送は、通常の放送が2011年6月末に終了し、7月1日からの放送終了のお知らせ画面の表示を経て、7月24日にすべての放送が終了します。お早目の準備をお願いします。

◆視聴するには

- ①地デジ対応テレビに買い替える
- ②地デジチューナーを買い足す
- ③ケーブルテレビで視聴する等の方法があります。

地デジのご相談はお近くのデジサポへ（デジサポは総務省テレビ受信者支援センターの愛称です。）

▼詳細 デジサポ道央

（☎011-351-1155・いずれも平日9時～21時、土日祝日9時～18時）

募集

レセプト点検員を募集します

町では、国民健康保険のレセプト点検業務に従事する非常勤一般職員を募集します。

▼応募資格

医療事務資格を有する方

▼募集人数 1名

▼勤務期間

9月1日～平成24年3月31日

▼勤務時間 週5日29時間以内

▼報酬 月額140,100円

（通勤手当は規定に基づき支給）

▼応募書類

履歴書、合格証など医療事務資格の確認できるもの、住民票

▼応募締切 7月11日（月）

▼申込み

住民課国保・後期高齢者医療係
（☎23-2467）

水道

水道の水が赤く濁ったときは

近くで水道管工事や、火事が発生して消火栓を使った際などに水道水が赤く濁ることがあります。

これは、水道管の水圧が急激に変化したり水の流れの方向が変わるなどして、水道管内に付着している鉄分が一時的に水道水の中に多く発生することによって起こります。

この場合、万一飲んでしまっても健康上問題はありますが、飲むことは差し控えて、湯沸かし器などの機械を通さない蛇口から水をしばらく出してみてください。しばらくしても濁りが取れない場合には、ご連絡ください。

▼問合せ 上下水道課
(☎ 22 - 2411)

困ったときの納税Q & A

Q 軽自動車の車検を受けたいのですが納税証明書を紛失してしまいました。再発行はできますか？

A 印鑑と車検証と身分を確認できるもの（免許証等）をご持参のうえ、役場納税課にて、軽自動車税納税証明書（継続検査用）の交付申請を行ってください。

なお、軽自動車税納税証明書の交付手数料は無料です。

◆夜間納税相談

4月14日（木）・28日（木）
19時30分まで

▼問合せ

納税課納税係（☎ 23 - 2341）

申請

該当する方は申請を 障がいのある方の各種手当

身体、精神、知的障がいのある方に対して手当を支給しています。所得による制限がありますので、詳細はお問い合わせください。

なお、平成23年度より支給額が変更されますので、お知らせします。

①特別児童扶養手当

◆受給資格

身体や知的に一定以上の障がいのある児童の父もしくは母または養育者

◆支給額（児童一人につき・月額）

- ・1級（重度）
50,750円（H22）→50,550円（H23）
- ・2級（中度）
33,800円（H22）→33,670円（H23）

②特別障害者手当・障害児福祉手当

◆受給資格

施設に入所中の方、公的年金を受給している方は、受給資格はありません。

- ・特別障害者手当
身体や精神、知的に著しく重度の障がいがある20歳以上の方
- ・障害児福祉手当
身体や精神、知的に著しく重度の障がいがある20歳未満の方

◆支給額（月額）

- ・特別障害者手当
26,440円（H22）→26,340円（H23）
- ・障害児福祉手当
14,380円（H22）→14,330円（H23）
- ・福祉手当（経過措置分）
14,380円（H22）→14,330円（H23）

▼問合せ

福祉課障がいサービス係
(ゆとろ内・☎ 25 - 2665)

住民登録

こんな時は届出を！！

住民登録は、町民一人ひとりの住所・氏名などを法律で定められた事項を記録し、住民の居住関係について公証するとともに、国民健康保険、国民年金、介護保険、子ども手当、選挙人名簿の登録など行政サービスの基礎資料となっています。

この証明書の交付や行政サービスを受けるためには、正確な住民記録が必要となりますので住所の移動の際には、本人、世帯主または世帯員の方が運転免許証・住民基本台帳カード等本人確認のできるものを持参し届出をお願いいたします。

◆転入

町内に住所を移した日から14日以内に届出。その際、転入前に住んでいた市区町村からの転出証明書が必要。

◆転出

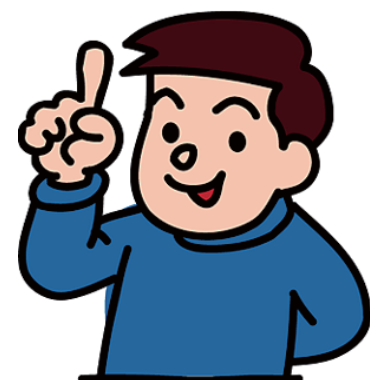
町外へ住所を移す前に届出。その際、転出証明書を交付。

◆世帯主・町内での住所の変更

14日以内に届出。

▼問合せ

住民課戸籍年金係
(☎ 23 - 2463)



募 集

募集します！ブックスタート 読み聞かせボランティア

ブックスタート事業は、絵本を開くことで、誰もが楽しく、赤ちゃんとゆっくり触れ合うひと時をもてるようにとの願いを込めて実施しています。

▼日時

毎月第1木曜 13時～14時30分（4・10月を除く）、10ヵ月乳幼児健診時

▼会場 ゆとろ

▼内容

絵本の読み聞かせ、絵本1冊とおすすめ絵本集などを手渡す事業です。

◆事前に簡単な研修を行います。

◆登録者は3名程度。

◆経験豊富な読み聞かせサークル会員さんと一緒に2名体制です。

▼申込期限 4月14日（木）

▼申込方法

氏名、年齢、住所、電話番号を電話・FAX・E-mailいずれかで連絡願います。

▼申込み

町教委社会教育課

（総合体育館内・☎22-3834/
FAX22-3832/E-mail:kyoshakai1@town.tobetsu.hokkaido.jp）

折り紙グループ「オリーブ」 折り紙講座

▼日時 4月20日（水）・27日（水）

10時～12時

▼場所 ゆとろ

▼定員

25名（両日受講される方）

▼料金 500円

（テキスト・材料代）

▼問合せ 大口弘美

（☎22-1022）

消 防

実施します 春の火災予防運動

当別消防署では、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、4月20日～30日までの11日間、春の火災予防運動を実施します。

期間中の行事として、火災予防店頭広報や、一人暮らし高齢者宅への防火訪問等を実施します。

◆全国統一防火標語

「消したかな」あなたを守る 合言葉

火災予防ふれあいフェスタ 2011

▼日時

4月29日（金・祝日）10時～

▼場所 ふれあい倉庫、

JR石狩当別駅南広場駐車場

▼内容 当別中学校吹奏楽部による防火コンサートや消防車の展示、煙体験コーナー等を予定。火災予防のPRをします。

▼問合せ 当別消防署予防係

（☎23-2537）

募 集

活用してみませんか？ 町民自主企画講座

町教委では、町民の自発的な学習活動を支援し、多種多様な学習ニーズに応えるため、町民の自主企画・運営の形態で開催する学習活動（講座や講演会等）を「町民自主企画講座」として共催・支援致します。随時受付しています。

▼支援内容 総合体育館、西当別・白樺コミュニティセンターなど社会教育施設の無料提供のほか、講師謝礼金（限度額1万円）等

▼問合せ 町教委社会教育課

（総合体育館内・☎22-3834/
FAX22-3832/E-mail:kyoshakai1@town.tobetsu.hokkaido.jp）

あそびのひろば ☆4月の日程☆

時間は全て10時から11時30分

▼いちご（1歳6ヵ月～4歳未満）

会場 ゆとろ（全て火曜日）

5日・12日・19日・26日

▼ぶどう（1歳6ヵ月～4歳未満）

会場 ふとみ保育所（全て木曜日）

7日・14日・21日・28日

▼ミニトマトクラブ（0～1歳5ヵ月）

4日・18日 ゆとろ

11日・25日 ふとみ保育所

▼サロン（0歳～就学前対象）

わんぱくサロン（全て水曜日）

ゆとろ

6日・13日・20日・27日

すみれサロン（全て金曜日）

ふとみ保育所

8日・15日・22日

▼詳細・問合せ 子育て支援係

（ゆとろ内・☎25-2658）

地域オープンサロン 1日コックさん 4月の出店者・メニュー



- ★8日（金） ババキッチン21
生姜焼き定食 500円
 - ★12日（火） 川岸和江さん
刺身定食 700円
 - ★13日（水） 井原幸三さん
特製中華セット 700円
 - ★15日（金） ポレポレ倶楽部
ごはんからデザートまでだいこん
づくしパート2 500円
 - ★20日（水） COCO 式番屋
カツカレー定食 500円
 - ★21日（木） 川岸和江さん
豚丼定食 500円
 - ★22日（金） 三宅利幸さん
えびフライ玉子とじ丼 550円
 - ☆22日（金）
おながくさろん 14時～ 500円
 - ★25日（月） マダムおきらくどう
中華で祝う端午の節句 700円
 - ★28日（木） 北栄町そば食べ隊
北栄町そばランチ 600円
- ▼詳細 共生型地域オープンサロン
（☎22-0775）

農地の賃借料情報を提供します

平成 22 年に締結（公告）された賃貸借における賃借料は、下記のとおりです。

▼問合せ 農業委員会事務局（☎ 23 - 3279）

田（水稲）の部 (10a 当り、単位：円 / 年)				締結（公告）された地区名	畑（普通畑）の部 (10a 当り、単位：円 / 年)			
平均額	最高額	最低額	データ数		平均額	最高額	最低額	データ数
16,700	20,000	6,611	134	青山・弁華別・茂平沢・六軒町・ 中小屋・金沢・樺戸町・若葉町・ 上当別・下川町・本町市街地	7,000	8,000	5,000	14
18,200	19,000	15,500	48	東裏・対雁・蕨岱町	7,000	7,500	5,000	6
18,200	24,000	11,000	41	川下・当別太・獅子内の一部・ ビトエ・太美市街地	7,600	9,270	6,300	9
18,700	20,000	17,500	27	高岡・獅子内の一部	7,500	7,500	7,000	2
16,600	20,453	10,000	11	当別ダム以北	—	—	—	0
17,700	—	—	261	当別町平均	7,300	—	—	31

◆データ数は、筆数の合計です。平均額は四捨五入しています。

◆平均額は、各区分の平均値をデータ数により加重平均した値です。

広 告

第17回統一地方選挙

北海道知事・北海道議会議員選挙

投票日 4月10日(日)
 時間 7時～20時

当別町議会議員選挙

投票日 4月24日(日)
 時間 7時～20時

▼告示日

北海道知事選挙 3月24日(木)
 北海道議会議員選挙 4月1日(金)

▼期日前投票期間

北海道知事選挙 3月25日(金)～4月9日(土)
 北海道議会議員選挙
 4月2日(土)～4月9日(土)
 時間 各8時30分～20時
 会場 役場1階大会議室

※北海道知事選挙と北海道議会議員選挙の両方の期日前投票ができるのは、4月2日(土)からとなりますので、ご注意ください。

▼開票 4月10日(日) 21時15分～
 総合体育館

▼告示日 4月19日(火)

▼期日前投票期間

4月20日(水)～4月23日(土)
 時間 8時30分～20時
 会場 役場1階大会議室

▼開票 4月24日(日) 21時15分～
 総合体育館



▼問合せ 町選挙管理委員会 (☎ 23 - 2330)

広 告

防犯協会ニュース

●タイヤ盗難に注意を!!

春のタイヤ交換シーズン、毎年タイヤ盗難が多発しております。被害防止策として、次があげられます。
 ①外したタイヤは直ぐに物置や車庫に保管し必ず施錠する。②タイヤにマーキングや特徴記録しておく。

平成23年2月末刑法発生状況

侵入窃盗	自動車盗	車上狙い	タイヤ盗	自転車盗	万引き	不審者
2件	1件	2件	0件	0件	0件	0件

●当別町防犯協会・☎ 23 - 2711

広 告

相 談

法律相談

町の顧問弁護士が、皆様の相談に応じます。

▼日時 4月7日(木)、
5月12日(木) 13時30分～

▼申込み 福祉課福祉係
(☎ 23 - 3019)

介護相談

介護や高齢者虐待に関する相談に応じます。

▼曜日・時間 月～金曜日
8時45分～17時15分

▼申込み 地域包括支援センター
(☎ 25 - 5152)

心配ごと相談

心配や悩み相談に応じます。

▼日時 4月28日(木)
13時～16時

▼申込み 社会福祉協議会
(☎ 22 - 2301)

消費生活相談

契約トラブルや消費生活に関する相談に応じます。

▼日時 月～金曜日
8時45分～15時

▼場所 町民生活係窓口
(役場1階・☎ 23 - 3209)

寄 付

☆当別町社会福祉協議会へ

▼戸来尚行さんより 5万円

▼中西静枝さんより 3万円

▼当別町カラオケ連合会より
3万円

☆当別町へ

▼(社)北海道宅地建物取引業協会
札幌北支部より 車いす2台

《まちづくり基金》

▼棚村智恵子さんより 10万円

《ふるさと納税》

▼建部啓子さんより 1万円

▼匿名の方2名より 3万円

☆当別町教育委員会へ

▼後藤八重子さんより
図書カード50万円分

◎平成23年度採用◎ 平和を、仕事にする。 陸海空自衛官募集

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
一般・技術 幹部候補生	・20歳以上26歳未満の者 (22歳未満の者は大卒(見込含)) ・大学院修士課程修了者は28歳未満(海上技術幹部候補生志願者は理工学修士学位取得者に限る)	2月1日 ～ 5月6日 必着	1次試験:5月14・15日 ※15日は飛行要員のみ 1次試験合格者:2・3次 試験あり※3次試験は飛行 要員のみ
歯科・薬剤 幹部候補生	20歳以上28歳未満(薬剤)・30歳未満(歯科) かつ専門の大卒(見込含)者		1次試験:5月21日 ※1次試験合格者は2次 試験あり
一般 曹候補生	・18歳以上27歳未満の者 ただし、平成24年3月高等学校卒業予定者又は 中等教育学校卒業予定者を除く		
▼詳細	自衛隊札幌地方協力本部江別地域事務所 ☎ 011-383-8955 役場環境生活課町民生活係 ☎ 23-3209		

交通安全情報

～新入学(園)児の交通事故防止～

交通ルールは、事故を起こさない、被害に遭わないための大切な決まり。手本を示しながら、しっかり教えましょう。

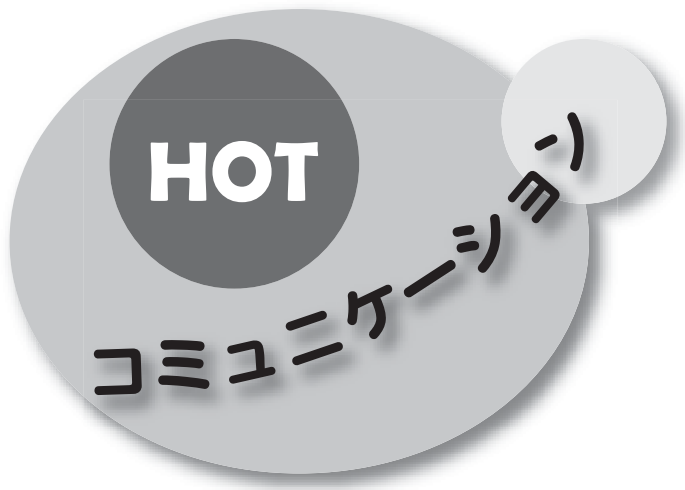
(平成23年2月末の交通事故累計)

	H 23 年	H 22 年	増減数
発生件数	10	7	3
死者数	0	0	0
傷者数	13	9	4

■人の動き 3月1日現在 ■ ()は前月との比較

人口	18,572 人	(21人減)
世帯	7,754 世帯	(16世帯減)
男	9,007 人	(14人減)
女	9,565 人	(7人減)

広 告



被災地へ 緊急消防援助隊



北海道の緊急消防援助隊の第一次派遣隊として、石狩北部地区消防事務組合では当別消防署からの1名を含む全6名の隊員が東日本大震災被災地に向け、3月12日に出発、18日に帰庁しました。

現地では、札幌市消防局の隊員と合同で、宮城県石巻市を中心に、被災者の救出・救助活動を行いました。(3月12日)

鋭い感性 少年の意見発表



町教育委員会主催による少年の意見発表会が開催され、14人の小中高校生が発表しました。

発表テーマは将来の夢、環境とゴミ、ペットを捨てる問題、学校でのいじめや自殺の問題などを、若い感性で不条理や矛盾などを深く考察したもので、それぞれの発表に会場から拍手がおくられていました。最優秀賞には小学生の部、弁華別小学校6年生、本多渚さん、中学生の部、当別中学校2年生、小出凌君、高校生の部では星槎国際高等学校3年生、荒谷雄弥君が選ばれました。

(2月19日)

地域の農業、商業を守れ!



J A北いしかり、当別町商工会ほか町内の農商工業者と関係団体が実行委員会を組織し、「TPP参加断固反対緊急総決起集会」が白樺コミセンで開かれました。現在、政府が進めているTPP(環太平洋経済連携協定)の参加に対しては、食糧の安全供給と地域経済の自立の観点から、政府の動きに反対を表明し、十分な論議を求める集会アピールを採択しました。会場には1100人が詰めかけ、経済団体の決意表明や各政党、議会からの激励のスピーチに真剣な表情で聞き入っていました。

(2月26日)

Advertisement area with large characters '広告' (Advertisement) in the center.

快適！道央圏自動車道路開通



町内蕨岱から江別市の美原を結ぶ「道央圏連絡道路」5.7kmが完成し、小樽市から北海道縦貫自動車道(高速道) 江別東インターチェンジまで約42kmがつながりました。

これにより蕨岱地区から江別東インターチェンジまでの時間がこれまでの約半分の13分となり、長沼方面や高速道路へのアクセスも便利になりました。江別市では関係自治体による開通式典が行われ、続いて美原ランプに場所を移し、テープカットを行い30台が走り初めをしました。

(3月5日)

貢献できる医療人へ



北海道医療大学の学位記、同大学歯学部附属歯科衛生士専門学校の卒業証書授与式がおごそかに行われ、490名が希望を胸に人生の新たな門出を迎えました。

新川詔夫学長等から、博士、修士、学士取得者に学位記を、専門学校卒業生に卒業証書を手渡し、学術文化や社会貢献者らを表彰。学長から、「生命の尊重と個人の尊厳を基本とし、地域社会や国際社会への貢献ができる医療人を目指してほしい」と激励されました。

(3月11日)



広告

健康ひろば 4月の予定

乳幼児

母子健康手帳をお持ち下さい。

種類	受付日時 / 会場 / 対象
健診	フッ素塗布・歯科健診 14 木 13:00～15:00 ゆとろ
健診	1歳8ヵ月・3歳児健診 22 金 13:00～14:00 ゆとろ
予防接種	ポリオ 6 水 13:00～13:30 西コミ
	7 木 13:00～13:30 ゆとろ
	20 水 13:00～13:30 ゆとろ
	生後3ヵ月～90ヵ月(7歳6ヵ月未満)
	DPT(三種混合) DT(二種混合) MR(麻疹・風疹)

※詳細は「ゆとろ発信！あかちゃんだより」(ゆとろにて配布)に掲載しています。

成人

事前申込みが必要です。

種類	受付日時 / 会場 / 対象
集団検診	バス送迎検診【各種がん検診】 4 月 7:55～8:10 ゆとろ 受付後、対がん協会(札幌)へバスで送迎
個別健診	個別検診【各種がん検診】 対がん協会(札幌)【各種がん検診】 あいの里産婦人科【子宮がんのみ】 江別市立病院【子宮・乳がんのみ】 で受けることができます
	★肝炎ウイルス検診 B・C型肝炎ウイルス検査

※上記★印の健(検)診は、右記医療機関にて随時実施。

■各種健診・予防接種についての詳細・申込み

福祉課保健サービス係(ゆとろ内・☎23-2346)

■特定健診・後期高齢者健診についての詳細・申込み

住民課国保・後期高齢者医療係(☎23-4044)

各種健(検)診の詳細については、当別町ホームページまたは、『ゆとろ発信！健康だより』(ゆとろ配布)に掲載しています。

相談

種類 / 内容	日時 / 会場 / 申込み等
健康相談 【健康についてのご相談】	随時、受付しています(要予約) 保健サービス係(☎23-2346)
心の健康相談 【心の悩みについて専門医が相談】	14 木 13:30～16:00 江別保健所 (☎011-383-2111)
もの忘れ相談 【もの忘れについてのご相談】	14 木 13:30～17:00 ゆとろ 地域包括支援センター (☎25-5152) 28 木

つどい

事前にお問合せください。

種類 / 対象	日時 / 会場 / 申込み等
断酒会 【お酒で悩んでいる方と家族】	4 月 18:00～21:00 ゆとろ 日中 江別保健所 (☎011-383-2111) 18 月 夜間 工藤(☎22-2510)
身体障害者カラオケの会 【障がい者の方どなたでも】	12 火 13:00～17:00 ゆとろ 社会福祉協議会 (☎22-2301)

実施医療機関

肝炎ウイルス・特定健診
後期高齢者健診は全ての医療機関で実施

医療機関名	電話番号	乳幼児の予防接種
勤医協当別診療所	23-3010	○
近藤医院	23-2021	○
さわぎき医院	25-2055	○
スウェーデン通り内科 循環器科クリニック	25-3151	○
とうべつ内科クリニック	22-1313	
堀江病院	22-3111	
北海道医療大学 歯科内科クリニック	23-1604	
おくやま内科・外科 クリニック	27-5522	

※特定健診は、江別市立病院、北海道医療大学病院(あいの里)、北海道対がん協会札幌がん検診センターでも受診できます。

広 告

救急当番医（内科系）

- ◆ 平日 19時～21時
- ◆ 土曜 14時～17時
- ◆ 日曜・祝日 9時～12時・14時～17時

日	月	火	水	木	金	土
					4/1 スウェーデン	2 勤医協
3 さわぎ	4 堀江	5 とうべつ	6 近藤	7 堀江	8 堀江	9 堀江
10 勤医協	11 さわぎ	12 堀江	13 とうべつ	14 近藤	15 堀江	16 堀江
17 堀江	18 スウェーデン	19 さわぎ	20 堀江	21 とうべつ	22 近藤	23 堀江
24 堀江	25 堀江	26 スウェーデン	27 勤医協	28 堀江	29 とうべつ	30 近藤
5/1 堀江	2 堀江	3 堀江	4 スウェーデン	5 勤医協	6 さわぎ	7 とうべつ
8 近藤	9 堀江	10 堀江	11 堀江	12 スウェーデン	13 勤医協	14 さわぎ

■江別市夜間急病センター（江別市錦町 14 番地 5）

内科・小児科の急病の方の診察をします。
応急対応をします。薬は 1 日分の処方です。

受付時間 18 時 30 分～翌朝 6 時 30 分（年中無休）

☎ 011 - 391 - 0022

■北海道救急医療情報システム

休日・夜間当番医や診療科目（小児科・耳鼻科など）、地域・時間を指定して受診可能な医療機関を検索できます。

☎ 0120 - 20 - 8699

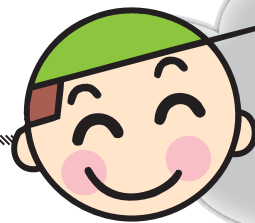
☎ 011 - 221 - 8699（携帯電話から）

FAX 011 - 272 - 8699

URL <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>

【5月上旬の予定】

10	火	バス送迎検診	西コミ	7:55～8:10
12	木	4ヵ月・10ヵ月児健診	ゆとろ	13:00～14:00
		BCG 予防接種	ゆとろ	13:45～14:00



いきいき
健康生活

歩数計やウォーキングマップで、楽しくウォーキング！

ウォーキングは、脂肪燃焼や血圧の安定など生活習慣病の予防や認知症予防にも効果がある手軽にできる運動です。続けることは難しい、という方もいますが、続けるコツは何よりも楽しむことです。

続けるコツ

①歩数計を使って楽しさ・やる気アップ！！

歩数計を使うと、1日の歩数が簡単に確認できるので、目標の達成度がすぐにわかり、ウォーキングの継続、やる気につながります。

続けるコツ

②町内のおすすめウォーキングコース使って楽しくウォーキング！！

保健推進員さんが実際に歩いて作成した町内のおすすめウォーキングマップ（6コース）を各施設で無料配布しています。

このウォーキングマップには、地図・距離・歩数・消費カロリーだけではなく、景色や風景を楽しみめるような見どころも記載されています。楽しみながらウォーキングをして、生活習慣病予防や健康づくりに役立てましょう。

◆ウォーキングマップの配布場所や歩数計の貸出については、下記までお問い合わせください。

▼詳細 福祉課保健サービス係
(ゆとろ内・☎ 23 - 2346)



広 告



ミニとは言えない！ミニバレー大会

2月27日 総合体育館

当別町ミニバレー協会主催の第14回ミニバレー大会が開催され、16チーム68人がチームプレーを競い合いました。

ミニバレーは昭和47年に広尾町で誕生した比較的新しいスポーツですが、町内でも多くの愛好者がいます。誰でも気軽に取り組める競技ですが、試合となるとスピード感とその迫力は決してミニではありません。上級者のアスリートからエンジョイまで三つの部で交流を深めていました。



思い出は永遠に 当別幼稚園閉園式

3月13日 当別幼稚園

町立当別幼稚園が45年の歴史に幕を閉じ、3,303名が過ごした園舎で閉園式を行いました。

歴代職員、歴代のPTA会長と園児の保護者が見守る中、41名の園児がよさこい踊りを元気に披露し最後の発表に惜しめない拍手がおくられました。

4月に園舎は解体されますが、幼児教育は同敷地内に完成した民営の「当別夢の国幼稚園」に引き継がれます。



姉妹都市の一日も早い復興のため

3月16日 当別消防署

地震で大きな被害を受けた宮城県大崎市を支援しようと、近隣の石狩市、新篠津村や町内経済団体、企業からの供出も得て支援物資を現地に送りました。

物資は毛布や非常食、紙オムツなどのほか、災害の復興に必要なスコップ、一輪車、ヘルメットなど10tトラック1台分で、運送業者をチャーターし、フェリーを使って日本海側から現地に入りました。

また、町内の各団体が「宮城県大崎市復興支援委員会事務局」を立ち上げ、義援金の募集も始めています。